

人事異動内示について

《市長コメント》

本日、平成25年8月1日付けの人事異動の内示を行いましたので、その内容についてご報告させていただきます。

本年4月1日付けで行いました人事異動につきましては、退職者の補充及び新規採用者の配置を基本に行い、本格的な定期人事異動につきましては組織機構の見直しと合わせて実施することといたしておりました。

今回の人事異動につきましては、復興業務のさらなる加速を図るための大規模な組織機構の見直しと合わせた中で実施しております。

組織見直しにつきましては、市議会第2回定例会に、組織条例の一部改正の議案を提案する際にお知らせいたしておりますが、部の再編に伴う課名及び所掌業務が決定いたしましたので改めてお知らせするものです。

それでは、初めに組織機構の見直しにつきましてご説明いたします。

見直しのポイントといたしまして、情報共有の促進を図りながら、スピード感を持って業務を推進するため、復興業務全体を総合調整するマネジメント機能の強化を図るとともに、政策決定に係る窓口の一本化を図ることとしたものです。

その内容につきましては、別紙資料をご覧ください。

次に、人事異動につきましてご説明いたします。

今回の人事異動につきましては、復興業務が停滞しないよう効果的な人員配置のほか、職員のメンタルヘルス等の健康管理にも配慮した人事異動を行うこととし、在課年数による通常のジョブローテーションは見合わせることであります。

その結果、医療職、教育職を除く一般行政職の異動者は382人となりますが、組織の見直しに伴う異動者及び兼務者を除く実異動者数は170人であり、異動規模としては小規模となっております。

また、震災復興関連業務への支援として、8月1日付けで、一般事務職の任期付職員を17人採用し、14部署に配置を行っております。